

ATTENTION

投資のすべてで成功する必要はない
失敗の投資は雑草のように枯れ果て、成功の投資が大輪の花となる

バフェットの成功投資例

	投資完了年	投資額	2022年評価額	元本上昇率	当初年配当額	当初配当利回り	2022年配当額	現在の配当利回り
コカ・コーラ	1994	13億ドル	250億ドル	19.2倍	0.75億ドル	5.8%	7.04億ドル	54.2%
アメリカン・エクスプレス	1995	13億ドル	220億ドル	16.9倍	0.41億ドル	3.2%	3.02億ドル	23.2%

バフェットは今年の株主への手紙で、こうっています。「投資ですべて成功する必要はない。いくつかの投資で成功すればいい、それらの成功が大輪の花を咲かせ、失敗したものが雑草のように枯れていった。」そしてバフェットは自らの投資の成功例として、コカ・コーラとアメリカン・エクスプレスを取り上げます。コカ・コーラは買ってから19倍も上がり、当初5.8%だった配当利回りは現在ではなんと54.2%まで上がっています。投資した額の半分以上の配当金を1年でもらっているのです！アメリカン・エクスプレスも、同様に表のとおりです。そして、両銘柄とも、現在も配当を増やし続けていますから、配当利回りはさらに上がっていくのです。コカ・コーラは、1年で投資額分の配当をもらえるのも夢ではないでしょう。

まさに大輪の花。直近の投資例では、2016年に買ったアップルが大輪の花。実にバークシャーのポートフォリオの40%を占めています。大輪の花と枯れた草が投資で及ぼす効果を簡単な数字で見てください。100万円投資してそれが300万円に3倍になった後、そこから10%上がると30万円増えますが、100万円の投資が3分の1になり、そこからさらに10%下がっても3万円しか減りません。+10万円対-3万円。そのことは、大きく上がれば、その影響度は大きく膨らんでいき、大きく下がれば、その影響度は小さくなっていくということです。だから、すべての投資で当てる必要はなく、いくつかの投資で成功すればいいとバフェットはいつているのです。「あー、そうなんだー」と勇気づけられます。

COLUMN

齢を取ったら、ウェイトトレーニング！

ウェイトトレーニングで、いつまでも若くいられ、ほけることもなく、幸せな人生を送れる。そういうありがたい記事が、米国投資情報誌バロンズに載っていましたので、紹介しましょう。

ウェイトリフティングが、高齢者にとって、骨粗しょう症、心臓疾患、さらには癌まで減らすという研究結果が洪水のように急増している。ただ問題は間違った考え方でやっていること。ウェイトリフティングの恩恵は、軽いウェイトをやっても出てこない、安全にできる範囲で、より重いウェイトで、スクワット(直立した状態から膝関節の屈曲・伸展を繰り返す運動)、デッドリフト(床のバーベルを膝の上まで持ち上げる運動)、オーバーヘッドプレス(立った状態で、バーベルを胸の前で担ぎ、その後真上に上げる運動)を行う全身トレーニングが有効とのことです。バーベルに限らず、ダンベルでもできます。これらのトレーニングが骨密度を増やし、日常生活の様々な動作を強化するというのです。そして大事なことは、ただやるだけではなく、ウェイトを上げていくこと。ジムのトレーナーに、週2~3回の頻度で正しく行うプログラムを組んでもらうのです。

これらのトレーニングは、全身を強化し、脊椎や腰回りのバランスをよくするだけでなく、血圧を下げ、糖尿病を防ぎ、コレステロールを減らし、骨密度や筋肉を増やし、認知症予防にも有効とのことです！そして80歳から始めても極めて有効です。それは、いくら長生きしても自立した生活ができるということを意味します。実は私もその効果を実感しています！

MARKET

(4月末)

(3月末比)

日経平均

28,856.44円  +814.96円
(+2.91%)

NYダウ

34,098.16ドル  +824.01ドル
(+2.48%)

米ドル

136.40円  +3.55円
(+2.67%)

私の書棚より

生まれつきの智慧の無いものは生まれつきの真心をもって進めばよい。

良師益友を古人から選ぶことは、最も適切である。

- 魯山人陶説 北大路魯山人著

バフェットが日本にやってきた！

世界最高の投資家、ウォーレン・バフェットが日本にやってきました！2011年秋以来2度目の来日です。その時は、パークシャー傘下企業の子会社、タンガロイ（旧東芝タンガロイ）の工場開所式に参加するためだったのですが、今回は、投資した5大商社と親しく面談するための来日です。

バフェットは御年92歳。2日ほどで5大商社の経営陣とミーティングをこなし、知る限り3社のメディアとのインタビューに答えています。パークシャー傘下のプライベート・ジェット会社の航空機に乗れば、ひと飛びとはいえず、その健全さには驚きます。頭脳明晰、現役バリバリ。100社以上、全従業員40万人を傘下に抱えるパークシャー・ハサウェイの最高経営責任者。食生活に気をつけているわけでもなく、どうしてこんなに元気でいられるのだろうかというのが正直なところ。

現在7.4%の保有比率まで買い増した5大商社株。バフェットによれば、2019年当時、驚くほど安かったというのです。当時のPER（株価収益率）は軒並み6～7倍程度。パークシャーと同じように、様々な事業を手掛けていて、よく理解できた、パークシャーと協業もできそうと感じたとのことです。2019年秋から買い始め、2020年8月には、5社とも5%超を保有したことが公表され、その後も買い続け、現在では5社とも7.4%保有するに至っています。バフェットは、2020年8月、保有を公表時、9.9%を超えて買うときは、投資先の承認を得るといっているのです、9.9%まで買うかもしれません。

バフェットの商社株投資は、後ろの構えもしっかりしています。実は、商社株投資の為替リスクを完全になくしているのです。パークシャーは2019年からこれまでほぼ投資額に見合う1兆円超の円債を発行しています。しかもS&PからAAの高格付け（ちなみにトヨタはA+、NTTはA）を取っているのです、円債の発行条件は短期債の0.17%から超長期債の2.325%まで、かなり低いのです。為替は、買い始めた2019年から2021年前半まで1ドル100円台が続いていましたから、現在の130円台の円安のマイナスをヘッジしたのはまさに慧眼だったのです！

このバフェットの商社株投資のパフォーマンスを見てみましょう。5%保有を公表した2020年8月末から、伊藤忠の株価は1.7倍、三菱商事は2.0倍、三井物産は2.4倍に上昇。為替は完全にヘッジしていますから、この上昇のすべてを取っています。さらに配当。2020年保有公表時（2020年9月1日）の実績配当利回りは伊藤忠3.16%、三菱商事5.25%、三井物産4.44%とかなり高かったのですが、2023年3月予想配当は、伊藤忠が65%、三菱商事が36.4%、三井物産が68%も保有公表時の2020年9月から増えているので、取得ベースの配当利回りは、大幅に上がっています！要は、自己資金なしで、配当をたくさんもらい、株価は上がる。バフェットにしてみれば、申し分ない投資なのです！まさにバフェットおそろいです。

私は今年も、5月6日米国、ネブラスカ州オマハで開催されるバフェットの株主総会に馳せ参じます。その模様は、このニュースレターでご報告します！ぜひお楽しみに！

まかせて安心、資産運用のホームドクター

- 大切なお金を間違いない方法で運用しているのか、心配になることはありませんか。
- 退職後のセカンドライフを、お金の心配なく、ゆとりを持ってお過ごしですか。
- 仕事が忙しくて、なかなか運用まで手が回らないということはありませんか。
- 銀行や証券会社が勧めるままに、株や投資信託を購入していませんか。

金融商品の中身や手数料がどうなっているか、きちんと把握していますか。

びとうファイナンシャルサービスは、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーです。その強みを生かし、お客様に、客観的で、公正・中立なアドバイスを提供しています。手数料が高く売りやすい商品をお客様に勧めるのではなく、お客様にもっとも適した金融商品をお客様にベストのアドバイスを提供しています。

びとうファイナンシャルサービスは、お客様の目標や夢の実現のため、40年を超える長い経験と深い専門知識、高い倫理観のもとに、お客様の利益のみに目を向けたサービスを提供しています。たとえるなら、多くのお客様の人生という航海で、無事に目的地に到着する大型客船であり、いつもお客様の資産運用という面で健康管理をするホームドクターです。



びとうファイナンシャルサービス
代表 尾藤 峰男
公認投資助言者 (RIA)

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386
携帯：070-5567-3311 電子メール：info@bfsc.jp